

製品名: UBA3 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84768**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | - |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:1000-1:2000 |
| 分子量 | Calculated MW: 52 kDa ; Observed MW: 50 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | UBA3 |
| 別名 | hUba3; NEDD8 activating enzyme E1C; uba3; UBE1C;;UBA3 |
| 遺伝子 ID | |
| SwissProt ID | Q8TBC4 |
| 免疫原 | ヒト UBA3 由来の合成ペプチド |

背景

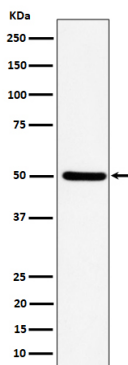
二量体 UBA3-NAE1 E1 酵素の触媒サブユニット。E1 は NEDD8 を活性化する。まず C 末端グリシン残基を ATP でアデニル化し、続

いてこの残基を触媒システイン側鎖に結合させることで、NEDD8-UBA3 チオエステルと遊離 AMP を生成する。最終的に E1 は NEDD8 を UBE2M の触媒システインに転移させる。ステロイド受容体の活性をダウンレギュレーションする。細胞周期の進行に必須。

研究分野

-

画像データ



HeLa 細胞溶解物中の UBA3 発現のウェスタンブロット分析。